

自由民主党 政務調査会 二輪車問題対策 P T 報告書 (速報版)

3/10 A J 事務局

開催日時 平成 28 年 3 月 9 日 (水) 15 時 00 分～16 時 00 分

場所 自由民主党本部 707 号室

二輪車問題対策 P T は、自由民主党の正式機関として政務調査会に設立され、今回が第 1 回目の会合となる。

P T の設立趣意書には「複数の省庁間にまたがる諸問題を精力的かつ総合的に検討、解決し、製造メーカー、流通関係者への支援を強化し、合わせてユーザーの利便性を抜本的に改善していきたいと思っております」との記載がある。

設立に際しては、谷垣幹事長・稲田政調会・塩谷政調会長代行をはじめ、多くの先生方の理解と協力が得られたとの事。(逢沢座長：談)



(※逢沢座長挨拶)

冒頭、逢沢一郎座長より挨拶の後、自動車工業会二輪車特別委員会の世古二輪車企画部会長と、全国オートバイ協同組合連合会の吉田会長より要望内容が説明された。

各団体における要望事項は下記の通り。

■日本自動車工業会

- 1 二輪車 ETC 購入助成金の支給と ETC 割引料金の導入
- 2 高速道路料金区分の独立化と料金適正化
- 3 二輪車駐車場の整備・拡充
- 4 小型限定普通二輪(125cc)免許取得時の負担軽減

■全国オートバイ事業協同組合連合会

- 1 二輪車の ETC 料金導入と ETC 購入助成金の支給
- 2 二輪車の高速道路通行料金車種区分の独立
- 3 125cc 未満の新車販売時におけるインセンティブの支給
- 4 二輪車の軽自動車税増税分等を充当することによる二輪駐車場
- 5 小型限定普通二輪(125cc)免許取得時の負担軽減
- 6 バス専用通行帯の運用基準の統一と二輪車の高速道路・路側帯の避難利用



(※説明を行う吉田会長)

以上をもとに意見交換が行われた。

出席議員からの意見・質問等

- ◇ 東京では、駐輪場不足の問題が大きい。E T Cの購入助成も長く議論しているので、早期の助成復活を求めたい。(秋元衆議院議員)
- ◇ 免許制度等(400 cc)の国際基準調和や高速料金について、P Tでの議論をへて改善していきたい。(黄川田衆議院議員)
- ◇ 現在、国交省大臣政務次官(道路局担当)との立場にいる。課題の解決に向けて、勉強していきたい。(江島参議院議員)
- ◇ 二輪の産業は、製造、販売を通して雇用の問題にもつながる。また、輸出産業としての位置づけもある。国内市場の拡大に向けて努力していきたい。(宮澤衆議院議員)

出席省庁の意見・回答、および業界の質問等

- A. E T Cの助成については、前回と同規模での実施を検討している。省内手続きを経て、次週には発表の見通し。車種区分については、4月から首都高速で2区分→5区分とするなど、遅れている部分を改善する。(国土交通省)
- A. 125 cc未満のインセンティブについて、規制値クリアの全車種対象では困難。電動バイク対象の補助金制度はある。熊本県の取組(高校生への安全教育)等を参考に市場開拓を業界と協力して進めていきたい。(経産省)
- A. 125 cc免許について、シュミレーター教習について柔軟な対応を可能にした。実質的な卒業までの日数を短縮する方法は今後も検討する。(警察庁)
- Q. 1日の実技教習時間はの上限は、大型二輪も125 ccも一定となっている。125 ccでは疲労度が異なるのではないか?もう少し細やかな対応を願いたい。(自動車工業会)
- A. 高速道路路側帯においては緊急車両の走行や、故障車両の為としている為、二輪車の安全面から走行はできない。路側帯を走行した二輪車の死亡事故例もある。(警察庁)
- Q. 渋滞時、悪天候時に限り、制限速度を設けて避難利用を可能としてほしい。
制限速度を設定して危険があるとは想定できない。(A J)

※逢沢会長より議連総会の総括

「今回は総論整理であったが、次回からは、各要望事項を掘り下げていきたい。
世界でジャパンプランドの二輪車が活躍するために、国内に新車100万台販売の市場規模が必要と理解している。昨今、オートバイのイメージは好転しつつあると感じている。
ユーザー利便性向上のために出来ることは色々あると思う。例えば、高校生に対する規制の実態を調査、女性ライダーが使いやすい道の駅のモデル施設を作る、駐車禁止の罰金を駐輪場建設費とする、熊本県の取組を参考に全国に広める。等がある。

取組むテーマの優先順位を検討し、次回以降取組んでいく。

◆出席団体

(一社) 日本自動車工業会、全国オートバイ協同組合連合会、(一社) 日本二輪車安全普及協会、日本自動車輸入組合、(一社) 全国二輪車用品連合会、(一社) 日本二輪車オークション協会、(一社) 中古二輪自動車流通協会

◆ご本人出席議員：9名

P T 役職 (案)	お名前	衆/参	選挙区
座長	逢沢 一郎	衆	岡山 1 区
幹事長	今村 雅弘	衆	比例九州
座長代理	塩谷 立	衆	静岡 8 区
幹事候補	秋元 司	衆	東京 15 区
幹事候補	黄川田 仁志	衆	埼玉 3 区
事務局次長	宮澤 博行	衆	静岡 3 区
事務局長	三原 じゅん子	参	比例
	赤池 誠章	参	比例
	江島 潔	参	山口

◆省庁出席者

省庁	局	課	氏名
警察庁	交通局	交通企画課	早川課長
総務省	自治税務局	市町村税課	川窪課長、廣瀬理事官
	自治財政局	交付税課	鈴木課長補佐
経済産業省	製造産業局	自動車課	伊吹課長、菊池課長補佐
国土交通省	自動車局	環境政策課	倉谷室長
	都市局	街路交通施設課	神田課長
	道路局	高速道路課	吉岡課長、小野課長補佐

なお、A Jからは吉田会長、大村副会長、土居副会長、森田アドバイザー、石井事務局長の5名が出席した。